

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

「出逢いをつくり、期待をはこぶ」事業を通して、あんしん・かいてき・ときめきを提供しつづけ、地域とともに歩み、ともに発展

連結事業利益
263億円

連結EBITDA
498億円

ROE
8.4%

NET有利子負債/E
6.6倍

② 中長期の経営戦略

1. 持続可能な公共交通事業の構築

運賃改定検討、キャッシュレスバス導入、駅遠隔監視制御システム導入、天神大牟田線・貝塚線ダイヤ設定の最適化

3. 新領域事業への挑戦

自動運転バス実証実験、AI活用型オンデマンドバス「のるーと」外販、新規事業創出プログラム「X-Dream」、スタートアップとの連携

2. 不動産開発と福岡都心部再生

ONE FUKUOKA BLDG.活用、天神地区複合開発、福岡家庭裁判所跡地開発（2030年開業目標）、沿線駅商業施設開発

4. カーボンニュートラル推進

レトロフィット電気バス導入拡大（約30台）、水素バス研究、再生可能エネルギー採用、SAF利用促進、モーダルシフト推進

③ 対処すべき課題

① 経営環境の急速な変化への対応

- ・生産年齢人口減少への対応
- ・デジタル化加速への対応
- ・脱炭素社会進展への対応

② 事業基盤の強化と生産性向上

- ・人財確保と待遇改善の実施
- ・デジタル技術活用による生産性向上
- ・福岡都心部開発プロジェクトの推進

③ ビジネスモデルの変革と新領域開拓

- ・固定資産に頼らない事業モデル構築
- ・既進出国での事業推進（東南アジア・アメリカ）
- ・海外拠点数28カ国120拠点をを目指す

面接で使えるポイント

- ・にしてつグループまち夢ビジョン2035で2050年カーボンニュートラル実現を掲げ…
- ・福岡都心部でONE FUKUOKA BLDG.開業、天神複合開発など大規模再開発を通じた地域創生に取り組む
- ・定年延長（60歳→65歳）と基本給引き上げで人財確保を重視し、多様なキャリア開発支援で従業員の自律的成長を支援

証券コード 9031

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

暗記する数字3つ

連結売上高
4,742億円営業利益率
6.4%財務健康度
32点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 50.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
652万円

陸運業内 31位/57社

平均年齢
46.3歳

陸運業内 15位/57社

平均勤続
18.0年

陸運業内 12位/57社

女性管理職
7.1%

陸運業内 21位/46社

男性育休
96.3%

陸運業内 18位/44社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

要するに

1908年設立の運輸・物流企業であり、福岡を中心に九州地域で事業を展開している

主力事業・セグメント

- ・物流 34.2%
- ・不動産 18.6%
- ・運輸 18.5%

強み・特徴（公開データから）

- ・連結売上高4,742億円の事業規模
- ・平均勤続18.0年と定着率が高い
- ・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: 西日本鉄道×西鉄旅行共同企画 夏の風を感じる福岡オープントッ

